

各 位

平成23年 8月16日

会 社 名 株式会社エム・エイチ・グループ  
本社所在地 東京都渋谷区千駄ヶ谷1丁目11-1  
代 表 者 代表取締役社長 佐藤 文彦  
(コード番号) (9439)  
問い合わせ先 取 締 役 小 林 繁 之  
( T E L ) ( 0 3 - 5 4 1 1 - 7 2 2 2 )

営業外費用の計上及び特別損失の発生  
並びに連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、営業外費用及び特別損失の発生並びに最近の動向を踏まえ、平成22年8月12日に公表した平成23年6月期（平成22年7月1日～平成23年6月30日）の通期連結業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 営業外費用及び特別損失の発生並びにその内容

(1) 営業外費用の計上

当社が出資している不動産関連投資事業組合は、平成22年8月12日にお知らせしたとおり運用している不動産の処分予定価額が当該組合の社債の発行総額を下回る予定であることから、平成22年6月期において当社持分の帳簿価額の全部を減少させましたが、当該不動産の運用事業自体は順調に推移し、当連結会計年度におきまして運用益21百万円が計上されました。一方で昨今の景気低迷により未公開株式投資組合等の運用損が28百万円発生いたしました。その結果、当初19百万円を見込んでおりました投資事業組合運用損は、予想を大幅に下回り6百万円になる見込みであります。

(2) 特別損失の発生

当連結会計年度におきまして、当社の保有する投資有価証券の1株当たり純資産価額が簿価の50%を下回り、固定資産の減損に係わる会計基準に従い簿価を純資産価額まで切り下げたことなどにより、特別損失として、投資有価証券評価損13百万円が発生いたしました。また、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額13百万円が発生しました。

## 2. 連結業績予想の修正について

平成23年6月期通期連結業績予想の修正（平成22年7月1日～平成23年6月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当り 当期純利益
前回予想（A）	2,001	117	76	58	522.23円
今回予想（B）	1,867	78	74	60	542.86円
増減額（B-A）	△134	△38	△2	2	
増減率	△6.7%	△32.6%	△3.3	3.9%	
（ご参考）前期実績 （平成22年6月期）	1,766	72	1	39	352.73円

### 修正の理由

売上高につきましては、東日本大震災による影響により、3月の売上高が直営店を中心に予想を大きく下回りました。4月初旬から急速に持ち直し、その後堅調に推移したものの3月の落ち込みを取り戻すまでには至らず、売上高は134百万円減収の1,867百万円となる見込みであります。営業利益におきましても、コストの削減に努めましたが、売上高の減収を補いきれず当初予想を38百万円下回る78百万円を見込んでおります。

経常利益及び当期純利益につきましては、投資事業組合運用損が予想を下回る6百万円にとどまったため、それぞれ、ほぼ予想通りの74百万円及び60百万円となる見込みであります。

## 3. 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想	—	0円00銭	—	100円00銭	100円00銭
今回予想	—	0円00銭	—	150円00銭	150円00銭
当期実績	—	0円00銭	—		
前期実績 （平成22年6月期）	—	0円00銭	—	100円00銭	100円00銭

### 修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元につきましては経営上の重要政策であると認識しており、将来の事業展開に必要な内部留保の充実に留意しつつ、適切な年1回の期末配当を基本方針としております。

この基本方針に基づき、当期の期末配当は、直近の予想で1株当たり100円00銭を予定しておりましたが、東日本大震災等の影響にも関わらず、前期実績に比べて増収増益となる見通しでありますので、1株当たり150円00銭に修正させていただくことといたしました。

以上